

ふわとした感覚を表わす。

やんちゃ 指頭を上にした親指の背で鼻頭を左右にこする。

ユ

遺言 死ぬ—前—云う。

夕方 「黄昏」「日没」と同じ手まね。

結納 「結婚」「約束」と手まねして、次に両手で水引を結ぶ真似をして、物を前へさし出す身振。

憂鬱 「不機嫌」と同じ手まね。

有益 (竹) 智識—得る (儲けるの手まね)

(何) 幸福—得る (儲ける)

遊廓 娼婦—町。

勇氣 握り拳にした両手の腕を左右に張って、そのまま両手を交互に活発に二三度前に出しては引く。

夕立 急に—雨。「稲光」の手まねを加えてもよし。

輸出入 「貿易」と同じ手まね。

遊蕩 「耽溺」と同じ手まね。

郵便 左手掌を内側にして指頭を右にさした人差指と中指に右手指頭を上にした人差指の指頭をつけ「丁」形をつくる。

猶予 延朝—待つ。

有名 「名高い」と同じ手まね。

優劣 掌を内側に指頭を上にした両手の親指を前に対立させて、交互に上下させる。

「較らべる」「勝負」と同じ要領。

故に 「関係」の手まねのまま、少し左へ移行させる。

所以 「意味」と同じ手まね。

愉快 「嬉しい」と同じ手まね。

雪 「白」を表わして、五指の指頭を上にした掌を前向けにした両手を前に左右に並ら

べ、こまかく両手を左右にふるわしながら下へ降して行く、雪の降る様。

強請ゆづりる 尻まくりの真似して、右手を「貰う」とばかりさし出す。

譲る (1)「任かせる」と同じ手まね。(2)「与える」と同じ手まね。

許す かまわない——寛大。

夢 掌を上向け五指をまるく屈めた右手を顔の近く前にして、手首でぐるぐる廻しながら斜め左上へあげて行く。絵やまん画に夢を見ているのを描いた煙様のものを模倣したもの。

三

酔う 「眩めまい」と同じ要領の手まね。顔の表情によって区別する。

用意 「整頓」と同じ手まね。先に整えて

おくこと。

用件(用事) 「必要」と同じ手まね。或は「相談」と同じ手まね。

洋行 西洋飛行機船 V行く。

養子 ^貰う上げる(与える) V息(娘)

洋食 掌を下に向け指頭を左にさした人差指と中指の右手。掌を下に下向け指頭を右にさした人差指と中指の左手、一方をナイフ、一方をフォークとなぞらえて料理を切る真似。

用心 「注意」と同じ手まね。

様子 五指の指頭を上にしし掌を前に向けた両手で、何にか或物の輪郭を模倣する身振。

幼稚園 遊戯をしているように両手を叩いては両手を左右に出して手をつなぎ合う真似をして—学校。